



第二中学校学校だより

5月26日 (金曜日)

2023(令和5)年度版

編集 発行 六ヶ所村立第二中学校 発行責任者 天間朋昭 〒039-3215 青森県上北郡六ヶ所村 大字倉内字湯沢112-1 電話 0175-75-3141

二中からのお知らせ 本校では、学校ホームページに、本誌面を掲載しております。年度はじめに掲載についての確認をしたり、ホームページ上の写真は個人が特定されにくいよう画像を荒くするなど、個人情報保護に努めているところです。写真や名前など個人情報掲載についてご意見等がありましたら学校までご連絡ください。

第28回体育祭

百花繚乱

～咲き誇れ！世界に一つだけの花～

グラウンドに歓声響く

5月20日、本校グラウンドにて第28回体育祭が開催されました。前日からの雨で、開催が心配されましたが、当日は気温が低かったもののグラウンドの状態も回復し、無事開催することができました。

会場には、ご来賓、保護者の皆様、地域の皆様がたくさんお集まりくださり、選手への温かい声援、拍手をいただきました。ありがとうございました。

赤組対青組の戦いは、競技はもちろん、仲間への声援など、3年生を中心に各組の団結力の素晴らしさがみられました。また、プログラム9番の「応援合戦」は各組ともかなりの時間をかけて練習してきたもので、その組織力、工夫を凝らしたパフォーマンスが光っていました。

総合の結果は、優勝青組、準優勝赤組となりました。平成28年度以来の優勝は、通算青組3回、赤組5回です。

3年 相内力斗(青組団長) 総合優勝できてよかったです。総合優勝もうれしいのですが、応援合戦で勝つのが一番うれしかったです。統一感、声、振りなどが練習よりもできていました。幹部も空いている時間に練習をして、1、2年生も一生懸命がんばって勝つのだと思います。来年の青組も優勝してほしいと思います。

3年 吉田瑠稀(赤組団長) 最後の体育祭。負けてしまいました。体育祭前日まで全員が精一杯声を出し、メリハリの行動を心がけてくれ、団長としてもうれしいです。全員で最初から最後まで必死に挑んでくれ、笑顔を大切にしていたので良い体育祭になりました。これからの学校生活に生かしてほしいと思います。

2年 高屋敷煌(青組) 青組が総合優勝できて、とてもうれしいです。来年も油断をせずに、青組が3年連続優勝をするように頑張りたいと思います。

結果的には赤組は負けてしまいましたが、練習から本番まで全員が全力で取り組んでいたのが良い体育祭だったと思います。この経験を生かして、来年は赤組が勝てるように努力したいです。

1年 小泉音々(青組) 初めての体育祭で緊張したけれど、とても楽しく、先輩とも仲を深めることができて良かったです。来年は、今年の体育祭を生かして、委員会の仕事をしたいと思っています。

1年 番地亮太(赤組) 初めての体育祭で不安、緊張もあったのですが、自分達一人一人の役割を果たすことができたと思います。

体育祭(運動会)はいつ頃から行われていたのでしょうか。日本で最初に行われた「運動会」は、1874年(明治7年)に海軍の幹部を養成する海軍兵学校で行われた「競闘遊戯会」であるといわれています。当時は、馬術や武術以外に身体を動かす機会がなかったため、イギリス海軍から派遣された人物によつて提案されました。短距離走や玉投げ、二人三脚のほかに、油を塗った豚を捕まえる「豚追い競走」や「おんぶ競走」「目隠し競走」などの競技もあつたようです。その後、東



青組の集合写真



赤組の集合写真

6月のおもな行事

- 6月1日(木) 耳鼻科検診
- 6月5日(月) 校内研修自主公開発表
- 6月6日(火) 貧血検査
- 6月7日(水) 全校朝会/歯科検診
- 6月12日(月) 心電図検査(1年)
- 6月14日(水) 眼科検診
- 6月16日(金) 壮行式
- 6月17日(土) 中体連夏季大会①
- 6月18日(日) 中体連夏季大会②
- 6月19日(月)~20日(火) 交換休業日
- 6月21日(水) 生徒朝会(表彰) 上北事務所長訪問
- 6月24日(土) 村漢字検定
- 6月25日(日)~テスト前部活動休み
- 6月27日(火) 職員会議
- 6月28日(水) 一学期期末テスト
- 6月29日(水) 尿検査②

六ヶ所音頭講習会

5月12日、本校講堂(体育館)に六ヶ所音頭保存会会長の三戸秀子、沼尾きみえ、田村ヒトミ、村井良子を講師にお迎えし、六ヶ所音頭の講習会を行いました。



「六ヶ所音頭が始まったのは今から何年前?」の質問に、子どもたちは「17年前」「400年前」など様々な回答がありました。

お礼

な回答がありました。会長の三戸さんから、六ヶ所音頭は昭和52年に始まったものであることを説明していただきました。また、「手の上げ具合で意味が変わる」「手はへその位置で」など、子どもたちは実際に踊りながら、動きがもつ意味などを丁寧に指導していただきました。

株式会社ルナサンド様から、グラウンド用の砂をいただきました。毎年、砂が風に飛ばされてしまい困っていたところでした。野球場や陸上競技用スペースなどで活用したいと思っております。ありがとうございました。

5月14日(日)8時から、PTA環境整備作業がありました。コロナ禍で3年間活動がなかったため、4年ぶりの開催になります。当日は、生徒、保護者、教職員約70名が集まり、花壇整備や松の葉拾いを行いました。ご協力ありがとうございました。



体育祭(運動会)の歴史

「運動会」が小・中学校に取り入れられるきっかけには、伊藤博文のもとで初代文部大臣を務めた森有礼の影響があるといわれています。森は、特に団体行動や集団訓練を推奨しました。1885(明治19)年には

- 総合 優勝 青組 準優勝 赤組
- 応援 ①青 ②赤
- 綱引き ①青 ②赤
- ブルマ ①青 ②赤 ③赤 ④青
- リレー ①赤 ②青 ③赤 ④青
- 長縄跳び ①2年 ②3年 ③1年
- 部活動対抗リレー
- ①地域スポーツ ②陸上
- 競走 ③野球 ④バレー
- ボール ⑤吹奏楽
- PTA対抗綱引き ①赤 ②青

春の各種大会行われる

大会で得た貴重な経験を次に生かそう

新年度になり、部活動の各種大会が行われました。生徒たちは新入部員が加入し新体制のもと、周囲の応援を背に全力で臨みました。

■第55回上北地方中学校春季バレーボール選手権大会(4月22日、23日 三沢市国際交流スポーツセンターメインアリーナ)

予選リーグは三沢一中、堀口中との厳しいグループでしたが、今大会準備優勝となった三沢一中から一セットを奪う活躍がみられました。

○予選第一グループ

三沢一 2対0 堀口

堀口 2対0 六ヶ所一

六ヶ所二 1対1 三沢一

○敗者復活戦(決勝トーナメント)

六ヶ所二 1対0 泊・三沢三

○決勝トーナメント

六ヶ所二 0対2 横浜

六ヶ所高 0000420 6
三沢一中 121013x 8

■第40回全日本少年軟式野球大会三沢支部予選(4月29日、三沢市楽天イーグルスボールパーク三沢)

この大会は、勝ち進むと8月に横浜スタジアムで行われる全日本少年軟式野球大会の支部予選です。

本校は六ヶ所一中と「六ヶ所合同」チームとして試合に臨みました。4回までは三沢二中に0対4とリードされましたが、5回表で4点、6回表で2点を追加し、逆転しました。しかし、惜しくも6回裏で三沢二中に3点追加されました。選手は応援席からの応援に勇気づけられて

ました。個人は、8位以上の入賞者を掲載しています)

いました。

4.26 第1回保護者参観日 PTA総会開催

4月26日、午後から第1回参観日を実施されました。第1回は各学級とも学級担任が授業を行いました。

授業後の全体会では、校長から学校のグランドデザインについてビデオを用いて説明がありました。【要旨は下段に掲載】

生徒指導部の説明では、生徒指導主事乙供将信教諭から、本校の教育相談体制やいじめ防止プログラムについての説明がありました。また、生徒会オリエンテーションで行った「六ヶ所二中学生心得」について、一部抜粋して紹介しつつ、ご家庭と学校とが協力しながら子どもたちの成長を見守っていただきたいとの話がありました。

保健関係では、桑野三千代養護教諭から、中学生の時期の「成長」について「睡眠」の大切さや身近な人と日常的に温かいつながりがある「日常の魔法」について説明がありました。

また、其田公人教頭から文部科学省のGIGAスクール構想に基づくタブレット(iPad)の自宅への持ち帰りについて、今後の見通しやご家庭へのお願いについて説明がありました。

生徒にはトラブル防止のため特に次のことを指導しております。

- ・学習目的以外で使用しない。
- ・友達を傷つけたら嫌な思いをさせたりするようなことは書かない。
- ・自分自身や他人の個人情報(名前や住所、電話番号)をインターネット上に上げない。

自分自身や友達の顔写真などをインターネット上に上げない。

ご家庭におかれましてもご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

PTA総会

全体会の後に行われたPTA総会では、議長坂本幸司さんの進行のもと、令和4年度の報告と令和5年度の役員案、活動方針案、事業案、予算案などが審議され、了承されました。本年度の活動方針では、昨年

度に引き続き「生涯学習社会の今日、私たちはより一層の研修に努め、学校教育支援のため組織を充実し、みんなで集まり、みんなで話し合い、協力して活動するPTAを目指す。」という事務局案が了承されました。また、令和5年度六ヶ所二中PTAの役員は事務局案が提案されました。

- | | |
|------------|-------|
| 会長 | 藤谷 亨 |
| 副会長(成人委員長) | 浜飯愛子 |
| 副会長(寮係委員長) | 坂本幸司 |
| 副会長(環境委員長) | 相内淳也 |
| 監事 | 中嶋賢悟 |
| 監事 | 小泉英明 |
| 母親委員 | 橋本香織 |
| 成人副委員長 | 川村明日香 |
| 校外保健副委員長 | 相内早苗 |
| 環境副委員長 | 橋本和也 |
| 参与(校長) | 天間昭 |
| 事務局長(教頭) | 其田公人 |
| 事務局(事務) | 坂本貴子 |

学校グランドデザイン要旨

本校では、「あたたかい学校力のある学校」を「目指す学校像」のキャッチフレーズとし、「自ら学ぶ生徒 心豊かな生徒」「自ら学ぶ生徒」を教育目標に日々の教育活動に取り組んでおります。

「目指す生徒像」の一つは、粘り強く学習に打ち込む生徒の育成、二つ目は、互いの個性を尊重し、他と協調しあう生徒の育成、三つ目は、自他の安全に関心をもち、奉仕の心をもって行動する生徒の育成です。

これらを貫く重要なキーワードとして「想像力」があります。私たちは、想像力によって、自

分の未来を考えたり、また、自分以外のほかの人の立場を考えたりすることが出来ます。例えば、目指す生徒像にある「奉仕の心」は、自分の行いが、だれかの幸せに繋がっているという、他の人の幸福を想像する力が必要です。特に、「だれかを喜ばせたい」、「こうすれば喜んでくれるのでは」という想像力とそれを実行する力は、豊かな社会づくりに必要な経験となります。

それでは、想像力を鍛えるにはどうすればいいのでしょうか。様々な方法の中で、特に○日常的に相手目線で考える習慣をつける

○自分と違う価値観の人と積極的に交流する。

○読書や芸術に触れる機会を増やす

ことが有効であるといわれます。つまり、適切なコミュニケーションをとったり、読書や芸術など、自分以外と触れ合う機会を増やすことが大切になります。

本校においても、さまざまな機会をおして、子供たちの豊かな想像力を育む教育活動を展開していきたいと思います。

終わりに、子どもたちの成長には、ご家庭、地域の皆様と学校との連携、協働が重要です。その基盤となるのが、信頼関係の構築であることはいまでもありません。

本校職員一同、このことを心にとめ、保護者のみなさまのご期待、信頼に応えるべく、子供たちに寄り添い、一つ一つ丁寧に進めてまいりますので、今後ともよろしくご願ひ申し上げます。

この写真は、「鎌倉の大仏」として有名な高徳院の銅造阿彌陀如来坐像を横から撮ったものです。像の高さが約11メートルあり、「大仏像(胎内拝観)」といって実際に大仏の中に入ることでもできます。中は自然の光が入ってくるため、それほど暗くはありませんが、何より仏像の内側を間近で見ることができる貴重な体験ができます。また、奈良の大仏のように建物(大仏殿)に覆われておらず「露坐の大仏」ともいわれ、天候によって違う表情の写真が撮れることも魅力になってい



日本の文化財② 鎌倉

まず、背中は、現在は窓のようですが、もともとは制作時に中のものを外に出す役割があったと考えられています。「鎌倉の大仏」を拝観するには、藤沢と鎌倉をつなぐ、江ノ島電鉄(江ノ電)を利用し、長谷駅で降ります。「江ノ電」は小さくてかわいらしい車両ですが、民家に触れるのではないかとというくらい近いところを通過したり、急カーブがあったりと他の鉄道では味わえない魅力があります。鎌倉全体にいえることですが、観光客の多さに比べて道幅が狭いところが多いため、なかなか前に進めず、移動に時間がかかります。特に雨で傘が必要

な時には大変です。「江ノ電」で藤沢方面に向かうと、アニメで有名な鎌倉高校前駅があります。しばらくすると江ノ島駅(藤沢市)に到着します。江ノ島の朝の天気予報などでよく登場する有名な観光地ですが、テレビで映る江の島の裏側まで行くと、「江の島岩屋」という洞窟があります。洞窟に入るとどうぞくを貸してくるので、ろうそくを持って見学をします。「江の島岩屋」は、空海や日蓮が訪れたともいわれ、また、1182年(養和2年)には、源頼朝が平泉の藤原秀衡征伐を祈願したともいわれています。

前回と今回は、源頼朝や奥州藤原氏に関する文化財を紹介しました。歴史の教科書には、「頼朝は、本格的な武士の政権である鎌倉幕府を開きました。これ以後、鎌倉に幕府が置かれた時代を鎌倉時代といいます。さらに頼朝は、義経が平泉の奥州藤原氏の下にのがれると、義経と奥州藤原氏も攻め滅ぼし、東日本を支配下に置き、幕府の根拠地となった鎌倉には、鶴岡八幡宮や建長寺、円覚寺など幕府に関係する文化財がたくさんあります。

